

巻頭言



コロナ禍で大変お忙しい業務の中、いつも連盟活動へのご理解を頂き、誠にありがとうございます。鹿児島県理学療法士連盟青年副局長の福永裕樹と申します。巻頭言ということで、ここでは私自身の連盟に対する考えをまとめてみました。

私自身、連盟に関わるまでは、「政治は分からないし、自分には関係がない」という思いや、友人間で政治を話題にすることが、タブー視されているような感覚がありました。そんな私でしたが、連盟主催の報酬改定研修会やリーダー塾に興味を持ち、参加していくうちに、どこか他人事で遠い世界にあった政治の話が、私達の身近な社会や職域に関係しているのに気付かされました。

私が所属する青年局では、理学療法士リーダー塾等の研修事業を通し、若いリーダーの育成を目標に、人材育成と地域ネットワーク構築の活動を行っております。若い理学療法士のみなさまに、連盟活動を知ってもらい、政治に少しでも関心を持って頂けるよう、これからも励んでいきます。

連盟は、協会が掲げた理学療法士の処遇改善、理学療法士が社会で担える役割や現場の声を政策として実現するための活動をしています。そして、小川かつみ参議院議員は組織の代弁者として、その政策実現のため、政治活動を行っています。

自分たちの未来は、自分たちで、を合言葉に、今後も皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

鹿児島県理学療法士連盟 青年局副局長

福永 裕樹 (介護老人保健施設 ラ・フォンテいずみ リハビリテーション部長)

覗いてみたい あの人の理学療法士的思考

鹿児島医療福祉専門学校 理学療法学科 専任教員 白尾麻美

今回は公益社団法人 鹿児島県理学療法士協会理事の白尾麻美先生に新生涯学習制度についてまとめて頂きました。さて、新生涯学習制度とはどのような制度でしょうか。

私の所属は養成校ですが、生涯学習担当として卒後教育にも携わる機会を頂いております。

2022年4月より開始される新生涯学習制度では、2年間の前期研修と3年間の後期研修を設けています。前期研修の必須履修要件である「実地研修」は、職場内教育においてOJT導入を誘導することを目的として位置づけられています。受講者は自施設での実地研修受講であっても、マイページからの申請が必要となります。実地研修終了後に、実地指導者は自身のマイページから対象者の履修登録を行うため、両者を紐付けるための登録が必要となります。紐付け登録については施設会員代表者が行う必要があります。なお、実地研修の詳細についてはマニュアル第1版が公開されておりますが、まだ不確定な部分もあります。移行後に新制度の研修会を開催予定ですので、ご理解とご協力をお願いします。



新生涯学習制度に関して内容を確認されたい方は、以下の二次元バーコードより情報を得ることが出来ます。今後は今以上に自己管理が求められます。制度が始まる前にしっかりと確認しましょう。



◆新学習制度について知りたい方はこちら

前期D 実地研修について知りたい方はこちら◆

